

吹田民主商工会 いんぷお め〜しよん



吹田市川園町20-1
TEL (06) 6383-2211
FAX (06) 6382-8190
http://www.suita-minshou.com
suita-ms@jasmine.ocn.ne.jp

吹田市の来年度国保料 3・13%引上げ

1月29日に令和元年度吹田市国民健康保険運営協議会が開催されました。保険料に関して条例の改正が諮問されました。賦課限度額が医療分2万円と介護分1万円計3万円引上げ(99万円に)、保険料軽減の判定所得を被保険者一人当たりそれぞれ5割軽減で5千円と2割軽減で1万円の引上げ、大阪府国保統一化による平等割(世帯分)と均等割(被保険者数)の賦課割合の変更について諮問通りで答申されました。また来年度予算編成の議題では一人当たり3・13%の保険料引き上げが報告されました。保険料が増額される要因として国からの交付金が増えた以上に、医療費などの保険給付費や後期高齢者医療支援金と介護納付金、保険料減免が増加するためとしました。また抑制のための吹田市独自の工夫として特別交付金を活用するとともに、近年実績がなかった予備費を予算から廃止すると説明されました。保険料の収納に関する委員から質問で今年度の差押え件数が前年度の52件から倍の100件になっていることもわかりました。ほかの委員からは保険料が住民生活の大きな負担になっていることから子どもにかかる均等割の減免が必要との意見があり、吹田市からは国が減免ではなく、申請が不要である軽減として導入の検討が始まっていると述べました。また保険料が増える要因である医療費水準を抑えることを大阪府が検討しているのか、このままでは保険料が上がり続けるとの意見もありました。

日本共産党吹田市議会議員団主催 吹田の防災を考えるシンポジウム



2月2日、山田ふれあい文化センターで「防災を考える」の日本共産党吹田市議会議員団主催のシンポジウムが開かれました。防災、減災を考えるにあたって西日本豪雨災害での岡山県真備町で死者51名のうち42名が避難行動支援者の方であることを紹介し、みんなが備えてみんなが助かるには地域組織の防災対策の総力戦が必要とされているとの問題提起のうえで、地域における実践報告がありま

した。防災計画を進めていく過程で住民への理解、参加を促す苦勞、救助用資機材を使ってみて気が付くこと、要支援者対応を実際に進めるなかでの様々な問題に対応してきた報告や、災害避難時に直面するトイレ対策、福祉避難所を運営するにあたっての問題などの報告があり、行政である吹田市に求められている具体的な問題を数多く提起することとなりました。コーディネーターの「地域が動けば行政は無視できない」の一言がとても印象に残りました。

1月支部集会 消費税増税・たばこ規制でお店が大変

1月28日の支部集会には4名が参加しました。消費税増税後の影響について話会しました。居酒屋の会員から「やっぱり10月からお客さんが減っている。10時になってお客さんがいなくなったら店を閉めてしまいます。そうしないと光熱費や人件費がかさむ」と嘆きとも怒りともとれる発言がありました。この会員は年間集計を終わらせていて、消費税の計算も計算シートを使って、この集会の中で終わらせた。また今年4月から実施されるたばこ規制の話になり、この店はビルの地下にあるため、店の外で喫煙というわけにもいかずかといって喫煙可の店にするとアルバイトが未成年のため新しく探さないといけない。どうしようもないと話されました。

確定申告書が例年より早く届いたこともあり、1月の支部集会参加者も例年と比べて増えました。また経営の相談では飲食店の方からたばこ規制について相談が寄せられています。

1月の相談件数					
税金	記帳	4	労働保険		11
	自主申告	73	経営	その他	7
	滞納	1	生活	その他	1
	源泉	21	共済	給付	20
	その他	1		その他	2
合計					141
労働保険			共済会		
従業員	資格取得	7	給付	入院見舞金	8
	資格喪失	6		安静加療見舞金	2
事業所	事業所設置	1		長寿祝金	6
	事業廃止	1		死亡弔慰金	2
				結婚祝金	1
			出産祝金	1	

伝言板

2月の支部集会のご案内

各支部のご案内は商工新聞の折り込みをご覧ください。
また民商HPにも日程の一覧を掲載しています。下のQRコードを読み込んでいただくか、「吹田民商」で検索しHPの「行事のご案内」の一覧にある2月支部集会にある「こちら」のリンクをご覧ください。



無料法律相談(要予約)

2月20日(木) 13時00分 吹田民商會館
北大阪総合法律事務所の出張相談です。

お買い物は地元市場商店街で・商工業者の繁栄は市民と一緒！